

# 春季研究協議会のお知らせ

次年度に向け、慌ただしい時期となりました。皆様、いかがおすごしでしょうか。

## 【昨年の冬季研究会の報告】

午前の津布工浩先生からは、視力と手足の小さい肢体不自由児との実践報告をしていただきました。車いすではなくオリジナルの移動支援具を実態に合わせて作り、一見「ひとり遊び」のような「たらい」と「ビーズ」を使った活動に、教育的意義を示した話をして頂きました。この経験が、後に点字学習へと発展していきました。

午後は奥山敬先生の「ディスレクシア2」についての話です。ディスレクシア、と一言言っても症状はまるで違います。当事者とその奥様の共同講演の映像を使いながら、当事者はどんな風に周囲をだまし、「自分をだまし」て生きてきたのかを話してくれました。その、切実に語る姿は印象的でした。当事者が「本当は勉強をしたかった」という言葉を聞いたとき、私たちの一辺倒な子ども理解や工夫の足りなさに、反省を禁じえませんでした。

## 【春季研究協議会実施のお知らせ】

日時 令和7年 3月 31日(月) 10:00~16:00

場所 重複障害教育研究所(東大前駅)

内容 午前 10:00~「視機能支援の基礎」奥山敬・粟井麻実  
「見えない」と診断された子どもたちと関わるには、どんなマナーがあると思いますか。改めて、見えないといわれる子どもたちについて、考えていきます。

午後 13:30~「教材教具を使った学習について」松本健太郎  
教材教具を使った実践報告や、教材教具の使い方を学びます。  
教材教具の展示もあります。

QRコードで参加申し込みをおねがいします。



### 【問い合わせ先】

多摩桜の丘学園 松本健太郎

Kentarou\_1\_Matsumoto@member.metro.tokyo.jp

住所 〒206-0022

東京都多摩市聖ヶ丘1-17-1

電話 042-374-8111